あなたと自然が触れ合える芥川の情報誌

芥川水辺だより

Vol.29
2017年
秋号

燃ゆる秋、色づく紅葉と芥川

9月9日・10日　第１０回いい川・いい川づくりワークショップin福岡に参加しました！

今年は福岡県福岡市内の福岡大学を会場に、全国から４４団体が参加しました。小学生からお年寄りまで幅広い世代の方が集い、２日間にわたって、発表を行いました。芥川倶楽部からも４名が参加し、川づくりに対する情熱や活動内容をＰＲしました。

全体発表会は、３分間という短い発表時間の中で、いかに自分たちの熱い思いをわかりやすく伝えるかがポイントです。これまでの１０年の活動内容や、アユが育つ川づくりに向けた取り組み、そして川づくりは人づくりである、ということをアピールしました。この日のために試行錯誤を重ね、入念な打ち合わせを行った成果が発揮できました。

その後、より細かな内容をＰＲできる場である、テーブル選考に移りました。ここでは、発表内容の同じテーマのチームごとに分かれ、選考委員との質疑応答を交えながら、アピールしていきます。他の発表者や選考委員との距離が近く、緊張も高まりましたが、山本館長が中心となって、熱のこもった説明を行いました。

今回の発表で芥川倶楽部が一番主張したかったことは、市民が自ら計画を立て、河川管理者・地元自治体・有識者を集めて川づくり会議を実施し、計画を正式に進めていくよう推進したこと。さらに、設計も市民主導で行い、その過程を通じて人も育ち、そして全国的にも類を見ない「市民主導の川づくり」が達成できたということでした。しかし、こうした思いを選考委員に伝えきることができず、惜しくも入賞を逃しました。ただ、芥川倶楽部が先進的な取り組みをしているということが、このワークショップを通じて実感でき、今後の活動の糧となりました。

また、ワークショップとあわせて、７月に発生した九州北部豪雨により被災した現場も視察してきました。被災した朝倉市では、家屋が背丈ほどの土砂に埋まり、川も土砂で完全に覆われた状態でした。また、川の流れが変わり、もともと畑だった場所が川になった様子も目の当たりにするなど、水害の恐ろしさを改めて感じました。現場が活気を取り戻すには、まだまだこれからという状況であり、一日も早い復旧を祈るばかりです。

全体発表会の様子

テーブル選考で質疑応答を行う

九州北部豪雨で被災した朝倉市

7月8日　平成２９年度定例総会が盛大に開催しました！

私たち芥川倶楽部の活動も、多くの方々のご支援・ご協力により１３年目を迎えることができました。総会では、平成２８年度の事業・会計報告を行い、平成２９年度の事業計画と予算案、新役員について審議し、承認されました。

今年は、摂南大学理工学部の石田裕子准教授に「大学生による琵琶湖・淀川水系を中心とした流域連携活動ーエコシビル部を中心としてー」について、講演いただきました。大学認可の課外活動団体であるエコシビル部が取り組んでいる、流域連携活動や親水活動、環境活動といった多岐にわたる活動が、学生や地域の方々にどのような影響があるかを紹介いただきました。また、学生のモチベーションを持続させるために、企画から実施までを一任し、責任感とやりがいを与えるといったことや、他団体との交流、ワークショップへの参加を通じて、自分たちの活動を外部から評価してもらうなど、活動に様々な工夫を凝らしていることは、今後の芥川倶楽部の活動にも参考となるものでした。

平成２９年度定例総会の様子

これからのイベント予定　☆詳細は芥川倶楽部のブログをチェックください！

平成30年2月17日（土）　講座「淀川のアユ・芥川のアユ」
場所：高槻市総合センターC1401会議室
時間：午後２時～午後４時（予定）
講師：京都大学防災研究所　准教授　竹門康弘

平成30年3月24日（土）　淀川・芥川クリーンアップ大作戦
区間：塚脇橋～芥川・淀川合流点
時間：午前１０時～午後０時（予定）

芥川倶楽部では、川づくりや各種イベントに一緒に参加してくれる方を募集しています。
イベント等の情報は芥川倶楽部ブログで、紹介していますので、ぜひご覧ください。

ブログ :http://akutariv.blog85.fc2.com/　　HP :http://akutagawaclub.web.fc2.com/
e-mail : akutagawa0726@yahoo.co.jp

～～～「芥川」はみんなの川です　「芥川」をきれいにしましょう　ゴミを捨てないようにしましょう　～～～

編集・構成：芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク～愛称：芥川倶楽部
事務局：NPO法人芥川倶楽部　ホームページ　http://akutagawaclub.web.fc2.com/　ブログ　http://akutariv.blog85.fc2.com/
平成29年(2017年)11月 発行：　高槻市　都市創造部　下水河川企画課　TEL　072(674)7432
●芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワークは河川協力団体（国（近畿地方整備局）第２号）に認定されています●

7月7日　7月12日　7月13日

水辺の楽校を開校しました！

水辺の楽校は、子ども達に水辺に親しんでもらうと共に、川の危険性や水辺との関わりを学んでもらうプログラムで、大阪府茨木土木事務所が高槻市環境保全課、たかつき市民環境会議水環境保全グループ、芥川倶楽部、高槻市立自然博物館（あくあぴあ芥川）と連携して実施しています。

今年は、７月７日に芥川小学校の４年生、７月１２日に南平台小学校の３年生、７月１３日に真上小学校の４年生を対象に開校しました。

当日は、子ども達がたも網を、スタッフがバケツを持って芥川に入り、子ども達がとった魚や水生昆虫をバケツに入れていきました。

採った魚については、あくあぴあ芥川の花﨑先生から分かりやすい説明があり、小学生たちは熱心に耳を傾けていました。アユをはじめ、たくさんの魚たちと触れ合えて、小学生たちは大満足の一日でした。

水辺の楽校の様子

花﨑先生の解説

7月29日

お父さんのための魚とり講座を開催しました！

あくあぴあ芥川との共催で、「お父さんのための魚とり講座」を開催しました。この講座は、夏休みの始まりに、魚の上手な取り方を子どもには内緒でこっそり伝授しようとするものです。
当日は、お父さん、お母さん、おじいさん、そして子どもたち総勢50人の参加でした。

まず、大人たちは、芥川で魚の採り方の講習と実践です。その間、子どもたちは、あくあぴあ芥川で水槽を見ながら、芥川にすむ魚や生き物について学びました。

お父さん・お母さん達が魚のとり方を習得したころ、子どもたちが合流。ここからは、お父さん、お母さんたちが主役です。親子で川岸の植物の下に網を入れたり、川底の石をひっくり返したりして魚とりを楽しみました。

この日、親子でとった魚は１０種類。とった魚について花﨑講師から分かりやすい説明があり、親子で楽しい半日を過ごしました。参加者へのアンケートでは、とても楽しかった、また参加したい、貴重な体験をさせてもらったなどの感想がありました。参加した皆さんがこれからも芥川に関心を持ってもらえると嬉しいですね。

お父さん頑張ってます！

芥川にすむ魚を勉強中

“みんなで歩こう芥川～芥川の魅力を探そう！～”
遊歩道ウォーキングイベント検討会を開催しました！

10月21日（土）に開催される「みんなで歩こう芥川～芥川の魅力を探そう！～」を遂行させるため、今年５月にイベント検討会を立ち上げ、月１回の頻度で会議を実施しました。

このイベントは、かわまちづくり計画の取組により、門前橋～大蔵司橋の芥川左岸に遊歩道が今年４月に開通したことを記念に行うもので、参加者に楽しみながら芥川の遊歩道を歩いてもらい、芥川の魅力を探してもらう企画です。多くの方々に参加いただき、記憶に残るようなイベントにするにはどうすればよいか、メンバーで様々な意見やアイディアを出し合いながら、企画を考えました。当初は何も決まっていない白紙の状態でしたが、イベントに詳しい機関や団体など、様々な方々から助言や協力をいただき、無事に進めることができました。そのおかげもあって、参加者にしっかりと楽しんでもらえる企画となりました。

※イベント当日は残念ながら雨天のため、中止となりました。

検討会の様子

チラシ・クイズラリー用紙

9月21日

ミズヒマワリパトロールを実施しました！

9月21日（木）10時から12時までの2時間、芥川大橋下流のミズヒマワリの繁殖状況を調べるパトロールを行いました。

パトロール区域は芥川大橋から淀川合流部手前の河川敷内緊急道路橋まで。パトロールには芥川倶楽部3名、水グループ6名、高槻市2名、国交省委託業者1名の計12名が参加しました。

パトロールは右岸と左岸の2班に分かれ、目視と双眼鏡でミズヒマワリの繁殖状況を確認、緊急道路橋から淀川合流部までの間は双眼鏡で繁殖状況を確認しました。

パトロールの結果、22ヵ所で大小の群れを確認し、1ヵ所で大群生地が見つかりました。これまでのパトロール結果と比べると、一昨年は64ヵ所で繁殖箇所を確認、昨年は17ヵ所と1群生地が見つかりました。今年は昨年に比べると少し増えていますが、大きな変動はありませんでした。昨年と大きな変化がなかった理由は、芥川大橋上流域の駆除が進み、上流域からのミズヒマワリの供給（根、茎などの断片）がほぼなくなったためと思われます。城西橋から芥川大橋の区間は昨年から集中駆除区間として駆除に取り組み、根絶状態にしようと努力しています。

今回のパトロールで見つかったミズヒマワリの駆除作業は国土交通省が担当します。今後とも皆さんと協力して芥川からミズヒマワリを根絶したいと考えています。

右岸パトロール

左岸パトロール

ミズヒマワリ

～アユの遡上調査結果報告～

51日間調査実施、参加者総数は延べ１７７名！！

平成２４年から実施している芥川大橋上流の魚道での遡上調査も6回目となりました。

調査期間は、５月１５日から７月１５日までで摂南大学の皆様をはじめ関係機関の方々に協力を呼びかけ、ボランティアによる目視調査を行いました。

長期間の調査へのご協力ありがとうございました。

目視調査で確認できたアユは3，１３５尾！！

調査日のうち、最大の遡上日は929尾(6月23日)でした。今年は、6月下旬にピークがあり、5月の遡上数は少ない年となりました。

芥川の推定遡上数は8，１００尾！

遡上数は、6年間で3番目となりました。調査箇所の釣人の情報では４月末に大量に遡上したとの話です。

来年も多くの方の参加をお待ちしています。

アユの調査年度別推定遡上数

調査年度	推定遡上数
平成２４年	１１，０００尾
平成２５年	６，３００尾
平成２６年	２，３００尾
平成２７年	６，８００尾
平成２８年	１７，０００尾
平成２９年	**８，１００尾**

アユの遡上調査

国土交通行政功労者（河川愛護等功労者）表彰を受賞しました！

この度、芥川倶楽部は平成29年7月26日付けで、国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所長より、国土交通行政功労者（河川愛護等功労者）表彰を受賞しました。これまでの芥川への取組みが国交省に評価されたことは大変喜ばしいことです。これからの活動の糧として、さらに芥川への活動・取組みに邁進していきます。

受賞式の様子